

クローバー自己評価

R7年8月実施 集計

- ・ HH…ヘルパー
- ・ CM…ケアマネジャー
- ・ 計責…計画作成責任者
- ・ スマケア…弊社使用の ICT ツール

前年度から改善された点や改善されて  
いない点も記入下さい

13名中 13名回収 (100%)

集計後公表いたします。

介護・医療連携推進会議

における外部評価

8名中 7名回収

(87.5 %)

質問項目	回答 (○を付けて頂き その理由や思っていることを簡単に答えてください)	コメント
①法人の理念の説明を受け、内容を理解出来ていますか？  ・弊社理念（子どもからご高齢の方まで、「あなた」が当たり前に笑顔で過ごせる暮らしのために、地域とともにあられる会社を目指します。）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 10 ・まあ出来ている 3 ・あまり出来ていない ・出来ていない</li> <li>・ご利用者の当り前の価値に気付けるような接し方が大切</li> <li>・「当り前」の難しさ、奥深さを日々感じるがそれを目指してケアに入っている。</li> <li>・当り前に笑顔で過ごせるように。訪問すると笑顔になって頂けるように日々努めていきたい。</li> <li>・大綱の改定時に大綱についても説明を受け、より理解が深まった。</li> <li>・大綱を改定し事業計画も紐づけて作成した。理念を一言一句言えなくとも、あらゆる人の笑顔のために地域に根ざしていくというビジョンを職員も把握しているのではないかと思う。より具体的に行動に結びつくように毎年工夫していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①・毎年1回は理念研修が必要となりますが丁寧に実施し、周知されている。法人の礎となる部分。定期的な研修が必要と思う。理念は変わるものではないが、定期的な理念や大綱の見直しもしてはどうか？</li> <li>・関係機関に対しても職員はいつも笑顔で、地域をより良くするために何ができるかを念頭に置いて動かれている印象を持っている。</li> <li>・理念が職員間で共有できていることが確認できる。</li> <li>・「当り前」「普通」に…難しさがあり、出来ることの喜び、幸せを感じたい。「笑顔」自分の気持ち、心に余裕が必要。</li> <li>・理念を職員の殆どが理解して努力されているように感じた。</li> <li>・常に積極的に取り組んでいると感じている。</li> </ul>
②専門技術向上のための研修は適切ですか？  ・弊社では「お茶の水ケアサービス学院のネット研修」「常勤職員による実技研修」「外部による救急救命やサ責研修」などを受講している	<p>職員育成（専門技術：アセスメント・随時対応時のオペレーターの判断能力含む）のための法人内外の研修は適切に行われていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 8 ・まあ出来ている 5 ・あまり出来ていない ・出来ていない</li> <li>・外部研修については希望すれば勤務の調整や申し込みなども対応ある。また経験年数に対しての研修参加も会社より案内ある。専門性、技術向上への対応がされている。</li> <li>・ネット研修、実技研修ともに行うことにより自身の知識や技術力について再確認でき、スキルアップにつながっていると思う。</li> <li>・外部研修については受けた職員が他職員へ伝達研修もしっかりしてくれるため勉強になる。計画作成責任者の事例検討会ではその時には気づけなかった事に気づくことができる機会になっている。</li> <li>・いろいろな研修を実施されている。その中で繰り返しの研修の大切さを実感している。インプットだけでなく、アウトプットが必要だと感じている。実際のケアでも生かせるように心がけたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②専門的技術の学びの機会を作っている印象です。知識、技術を活かす実践が大切と思う。経験豊富なスタッフから学びを深めていただきたい。</li> <li>・外部研修でインプットされた内容が、職員間で共有されているのはとても良い。</li> <li>・研修内容が多岐にわたり充実していると思う。伝達研修も積極的に行われているようで、知識・技術の平準化に寄与していると思う。</li> <li>・日々の仕事をこなすだけで大変だろうに向上心を持って臨んでられるようで良いことだなと思う。</li> <li>・多忙の中、研修していると思う。</li> </ul>
③・職員同士の連携や情報共有は出来ていますか？	<p>連携や情報共有について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 5 ・まあ出来ている 8 ・あまり出来ていない ・出来ていない</li> <li>・Lineworks。チャットワーク、スマケアの手順書などICTを利用し情報共有ができている。事務所で顔を合わせた時などにも質問や不安を話す機会もある。</li> <li>・発信はできているが受け取る側がみていない、返信がないと思うことがある。</li> <li>・各種ICTを駆使してCMなども情報共有しているが見るところが多すぎる。もっと簡素にできればいいにと思うことがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>③SNSも活用し、タイムリーに職員間の連携をしている。</li> <li>・自己評価にある通り、仕組み上の問題で情報がうまく伝わらない所があるので、より簡素に共有しやすい仕組みにできるようになると良いと思う。</li> <li>・ICTが積極的に活用されていることが確認できる。</li> <li>・情報共有。難しいことだと思うがいろんな方法で実践していることが分かる。</li> <li>・活用方法に少し不安がある。</li> </ul>
④・利用者等の情報共有等について関係者間で迅速に行う工夫はされているか？	<p>利用者等の状況に係る情報の共有や随時の更新は適切に行なうことが出来ていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 5 ・まあ出来ている 7 ・あまり出来ていない 1 ・出来ていない</li> <li>・緊急のときは電話やlineで連絡あり。当日必要なことはスマケアの指示やケアメーカーのメモに入っています。</li> <li>・手順書の更新が遅れていることがあり迅速に対応していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>④SNSの活用とともに定期的に随時に連携を図っているように思う。</li> <li>・事象に応じて連絡媒体を使い分けていることがよく分かる。</li> <li>・ご利用者への情報提供が共有できないことがある。</li> </ul>

<p>⑤適切な組織体制の構築 利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するために最適且つ柔軟な人材配置（業務・シフトの工夫）が出来ていると思いますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 3 ・まあ出来ている 8 ・あまり出来ていない 2 ・出来ていない</li> <li>・ご利用者とHHの相性もあるので可能な限りのシフトが工夫されていると思う。</li> <li>・厳しいシフトなら事前に相談している。</li> <li>・醍醐、山科と活動範囲は広いが出勤時間の工夫などもできている。</li> <li>・効率的に定期巡回ができるように工夫され移動時間が多く感じることはない。 (あまり出来ていない 2)</li> <li>・レベルアップの為にはいつも良い提案をみんなが遠慮なくできる環境づくりが必要。</li> <li>・ご利用希望が増え、今いる職員数では間に合わなかった為シフトの工夫も限界があった。</li> </ul>	<p>⑤醍醐、山科区内と行動範囲が広い中でも、職員間で連携を図り、効率的なシフトも検討している。利用者の特性も加味し、柔軟な対応を心がけておられる印象がある。</p> <p>ご利用の希望が増えているとのことで、より地域の方に活動が認知され、働く場としても関心を持つ方が増えることを期待したい。協力できることがあればお力になりたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働きやすさも意識した組織体制の構築に向けて工夫をこらしていることが分かる。</li> <li>・多忙の中、時間に追われサービス提供が不十分と感じることがある。（訪看）</li> </ul>
<p>⑥介護医療連携推進会議で得られた意見などの情報はホームページに記載し、ヘルパー会議でも伝えていますが、要望・助言に対し、サービス提供時や地域のために反映することが出来ていますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 1 ・まあ出来ている 10 ・あまり出来ていない 1 ・出来ていない 1</li> <li>・意見として出たことは検討事項にかけて実践計画に盛り込んでいる。地域活動として動くことは役員レベルでも取り組み、支援などに関することは職員で取り組みをしていっている。</li> <li>・適材適所で今自身ができる事をきっちりしていければと思う。</li> <li>・なかなかホームページを見ることがないがヘルパー会議で伝達してもらっている。地域活動としての製織もご利用者が興味をもって下さったりして広がってきていると思う。</li> <li>・記載し伝えるだけになっていて把握理解には至っていないと思う。しかし得た意見を基に組織運営をすることで職員個々は内容を把握してなくとも行動にはある程度反映されてると思う。</li> <li>・地域活動として話すことだけでは理解が深まらないと考え、できる限りシフトを考慮し、職員の地域活動への参加を促すようにしている。それにより地域との関係が深まったり、地域への理解が深まり、何かを地域に返すことができるのではと思っている。</li> </ul>	<p>⑥ヘルパー会議では周知を意識しており、ホームページの掲載をしている。地域貢献活動の実践の周知をしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本来業務をこなしながら、地域活動を行うのは大変なことだと思う。地域の中から活動協力者のコミュニティが生まれてくると良いと感じた。</li> <li>・地域活動に積極的に取り組んでいることがうかがえる。地域包括システム構築の観点からも心強いことと思っている。</li> <li>・地域との関係。大切ですね。でも簡単ではない。取り組まれて、考えられている事で良い方向に行くと思う。</li> <li>・②とも関連しますが介護技術や知識が地域のものとなると良い。レインボーカフェでも反映してほしい。</li> <li>・現状の取り組みでいいと思う。</li> </ul>
<p>⑦ご利用者の24時間の暮らし全体に着目し、また、自立支援に繋がるようなアセスメントや定巡計画書が作成できていると思いますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 2 ・まあ出来ている 10 ・あまり出来ていない 1 ・出来ていない (計画作成責任者)</li> <li>・自立支援につながるアセスメントは日々の記録やモニタリングを通し努力し行っているが、自分の観点がご利用者の思いに沿っているかは課題である。</li> <li>・定期巡回計画書を作成する立場としてはご本人の尊厳やお持ちの能力と介護者の支援についてよく考え作成している。</li> <li>・あくまでケアプランに則ってではあるが、その中で計画書を見るとその方とわかるような計画書になるよう作成している。</li> <li>・計画書作成時は意識して自立支援に沿うように作成している。アセスメント時は現状の課題の抽出や解決手段に目を向けがちになってしまっている。 (ヘルパーとして感じること・思うこと)</li> <li>・アセスメントに繋がるような着眼点、観察を行い、日々の記録を行っている。</li> <li>・限られた活動時間内での自立支援となると時間的に厳しい時もある。そのあたりの判断基準がもっと明確になったらいいと思うことがある。</li> <li>・御用聞きの支援、アセスメントも存在しており、個々人によって差はあると思う。適切な指示（手順書）が不足するとヘルパー個々に判断が任され、どうしても過支援になっていく傾向がある。</li> </ul>	<p>⑦その人らしさを支える実践を意識されている。アセスメントは複数の経験豊富なスタッフでされてもいいかと思う。事業の特性上、柔軟な対応も望まれることが多く、その都度課題も見えておられる。CMが把握していないことも多く、関係者間での共有も引き続きお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画書を見るとその方とわかるよう作成している。というコメントを見て、一人ひとりのご利用者を大切に考えているのが分かる。</li> <li>・具体性に乏しいプランはヘルパーの業務において足枷になってしまうものであるという事が確認できる。</li> <li>・ご利用者一人ひとり状況状態が違うため大変な作業だと思う。</li> <li>・定巡を活かした活用方とか教えてほしい。</li> <li>・計画支援で自立支援を念頭に置いてプランを作成しているが、私たち（訪看）も時間内で本人の尊厳を重視したサービスを出来ているか疑問。</li> </ul>

<p>⑧継続したモニタリングを通じた利用者などの状況変化の早期発見と適宜計画書への反映が行えていますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 5・まあ出来ている 6・あまり出来ていない 2・出来ていない</li> <li>・毎日支援に入る為、モニタリングの時期を待たずに日々の記録などを確認の上、状況変化の早期発見は概ね出来ており、各関係機関とも連携している。計画書への反映については手順書の変更を早期に行い、各HHへの指示、連携ができるようにする。それと並行しCMと連携を密にして必要時には変更を実施している。</li> <li>・急な体調変化により早期発見に至らないこともあった。</li> <li>・日々のヘルパーの記録の読み重ねから状況変化への対応に精一杯対応できている。</li> </ul>	<p>⑧日常的な支援を実践し、その都度、様々な課題に直面している。その中で丁寧にCMと連携し情報共有、目標の共有をし、対応されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリングは概ね丁寧に実施されていることがよく分かる。</li> <li>・月1回のアセスメントのご利用者の訪問で報告しているが計画書へ反映されているか不安。もっと連携が必要なのか？（訪問）</li> </ul> <p>⑨「未来志向型」はその方らしさを活かす備えもあるかと思う。ご本人が出来ていること、分かること、気づいていないことを含めた支援の積み重ねをしていると思う。文書化するのは難しいと思うが、CMと共に言語があればと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「未来志向型」というハイレベルな視点の定着に向け取り組んでいることが分かる。</li> </ul>
<p>⑨定巡計画書はご利用者の心身機能の維持回復や在宅生活の継続に軸を置いた「未来志向型」になっていると思いませんか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 2・まあ出来ている 10・あまり出来ていない 1・出来ていない</li> <li>・ケアプランに沿って計画書を作成している。どうしたら在宅生活が継続できるかは念頭に入れて作成している。</li> <li>・ご本人が出来ていること、出来ることをアセスメントし、支援の中で自立支援を意識した関わりを持つようにしている。</li> <li>・在宅生活を継続できている方が多い為、維持回復や在宅生活に軸を置いた計画にはなっているが、「未来志向型」になっているかどうかは難しい所と思う。</li> <li>・個々に差はあるものの、上記の延長として先を見通した支援の工夫もできていると思う。</li> </ul>	<p>⑨「未来志向型」はその方らしさを活かす備えもあるかと思う。ご本人が出来ていること、分かること、気づいていないことを含めた支援の積み重ねをしていると思う。文書化するのは難しいと思うが、CMと共に言語があればと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「未来志向型」というハイレベルな視点の定着に向け取り組んでいることが分かる。</li> </ul>
<p>⑩利用者や家族などに定巡のサービスが「在宅生活の継続」「心身機能の維持回復」を実現するためのもので有り、アセスメントに基づき訪問サービスが行われることを十分説明されていると思いますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 4・まあ出来ている 8・あまり出来ていない 1・出来ていない</li> <li>・契約時説明し、理解されていないような発言あれば都度説明もしている。</li> <li>・説明した際は理解されているようであるが、時間がたつと理解されていないような発言がある。都度説明するようにしている。</li> <li>・ご家族、ご利用者ともにここに理解度の差はあるが都度説明しているので十分対応していると思う。</li> </ul>	<p>⑩ご本人、ご家族に丁寧に説明していると思う。それぞれの理解度もあるかと思うが、繰り返し説明が必要かと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・頭で理解するのではなくても毎日訪問し、日常生活を過ごしよいう助けてもらえば実感としてわかっているのではないか。</li> <li>・伝えることの難しさが分かる。</li> </ul>
<p>⑪利用者や家族は定巡計画書を理解していると思いますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい 4・いいえ 1・どちらとも言えない 8</li> <li>・計画書に署名をいただく際は説明しているが、その際は理解されていなくとも活動を繰り返す中でヘルパーに何をしてもらうのかは理解されていくようである。</li> <li>・活動を繰り返すことや都度の説明により定期巡回の計画書については理解されていくが制度的な事や他事業所との連携の事等は特に高齢のご利用者やご家族には難しく何度も説明しても理解されないことがある。</li> </ul>	<p>⑪サービス計画書の内容の説明、理解を得ることは難しいかと思うが、実践、支援を通じて、十分に理解されて利用されていると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・十分な対応が出来ていると思う。</li> <li>・日々の積み重ねで分かって頂けるのではないか。</li> <li>・どのサービスも最初は理解されないと思う。常に寄り添いながらサービス提供すれば理解されると思う。</li> <li>・いろんな方がおられる。ご家族も。皆さん協力的であってほしい。</li> </ul>
<p>⑫ご理解いただくための十分な説明がされていますか？また、理解していただくためには何が必要ですか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明がされている 9・不十分である 1・どちらとも言えない 3</li> <li>・十分ではないが不十分でもない。</li> <li>・説明は十分にしているが理解されているかは個々による。しかし理解されていないと思われる発言などあれば都度説明している。</li> </ul>	<p>⑫説明をし尽しても、理解力、判断力の低下をされている方もおられるかと思う。これまでの関わり、介護歴、生活歴、表情などからアプローチしていることは大切。</p>
<p>⑬他業種（ケアマネジヤーや訪問看護等）との連携が取れていますか？</p>	<p>CMとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 4・まあ出来ている 9・あまり出来ていない・出来ていない</li> <li>・SNSを活用いただくCMや訪問も増え効率的・効果的に情報共有、連携がとれていると思う。</li> <li>・Lineworksやチャットワークの導入でタイムラグを減らしているものの、見えてなければいつまでも気づけないので気を付けたい。</li> <li>・概ね連携はできていると思うが時折、家族や訪問看護には伝えたがCMに伝え忘れていたという事があった。</li> <li>・CM・訪問ともに速やかに報告・連絡を行うようにしている。</li> </ul>	<p>⑬緊密な連携が取れていると思う。</p>
<p>⑭訪問との連携</p>	<p>訪問との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 7・まあ出来ている 6・あまり出来ていない・出来ていない</li> <li>・スマケアの記録閲覧や連絡ノートの共有、チャットワークでタイムリーに情報共有できている。急ぎの場合は電話にて指示を受けることもある。</li> <li>・相談するとすぐに返答いただけるので助かっている。</li> <li>・訪問看護に定巡の入り方の説明が必要だと感じたことがある。</li> </ul>	<p>⑭⑯共通返答…CM、訪問と十分に意思疎通、連携を図られていると思う。SNSの活用も駆使し、タイムリーに実践している。</p>
		<p>⑯訪問看護との連携は非常に大きな強みだと感じる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状では連携が取れていると思いますが、相談があればできる限り直ぐに返答できるように努力します（訪問）</li> </ul>

<p>⑯CMに利用者のサービス提供状況や自身の機能変化などの報告が出来ていると思いますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 7</li> <li>・まあ出来ている 6</li> <li>・あまり出来ていない</li> <li>・出来ていない</li> <li>・こまめに行なうように心がけている。</li> <li>・登録HHの為、直接CMに連絡する立場ではないが記録などを見ると担当の計責から連絡はされている。</li> <li>・記録を見ていただけだというだらうという想いがあり、抜けていたことがあった。</li> </ul>	<p>⑯丁寧に必要に応じて、CMに報告をしている。CMより心身機能、体調変化を感じていると思う。引き続き連携が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報告に関する振り返りも行なっている。改善に向けての積極的な姿勢が感じられます。</li> </ul>
<p>⑯定巡計画書の目標達成のため必要に応じてケアプランへの積極的な提案を行なっていますか？（インフォーマルサービス等の提案含む）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役割として該当しない（登録HHなど） 5</li> <li>・出来ている 1</li> <li>・まあ出来ている 5</li> <li>・あまり出来ていない 2</li> <li>・出来ていない</li> </ul>	<p>⑯必要な支援としてインフォーマルサービスの提案をしている。その方の自立につながる支援は、介護保険制度だけではなく様々な社会資源の活用の必要性を感じる。</p>
<p>⑯サービス担当者会議に出席し、関係多職種に利用者の状況や目標達成状況について情報提供が出来ていますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役割として該当しない（登録HHなど） 5</li> <li>・出来ている 3</li> <li>・まあ出来ている 5</li> <li>・あまり出来ていない</li> <li>・出来ていない</li> <li>・可能な限りサービス担当者会議は出席している。</li> <li>・担当の計画作成責任者が「出席できない場合は代わりに出席する計画作成責任者と事前に申し送り、情報共有している。</li> </ul>	<p>⑯可能な限りサービス担当者会議に出席しているように思う。出席できない場合は文書照会にて対応している。</p>
<p>⑯介護職と看護職との専門性を活かした役割分担はしっかりと出来ていますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 5</li> <li>・まあ出来ている 7</li> <li>・あまり出来ていない 1</li> <li>・出来ていない</li> <li>・ご利用者やご家族より医療的な相談を受けることがあるが訪看に相談いただくようお願いしている。</li> <li>・医療的な判断をヘルパーがしていることがあり、指導した。</li> <li>・看護の支援の中で、それは介護でもと思うことはたくさんあるが、介護側がきちんと提案することが出来ないことが課題と思う。</li> <li>・医療的なケアは行わない。介護職で担えるところは介護職で行う。</li> <li>・概ねできているが介護職でできることを看護がしてくれていることがあり、役割分担の線引きが明確でない所がある。</li> <li>・医療か？介護か？迷うときは事業所内で話し合うようにしている。</li> <li>・介護の役割を果たそうと職員全員が努めているのがよく分かるが「チチ看護師」になっていないか？「介護」の視点、役割とは何なのか？看護の補助ではなく介護の専門性は何なのか？と問うていくことも必要なように感じている。</li> </ul>	<p>⑯訪問看護師との連携を図り、対応している。介護支援が医療的対応となるのか悩むことがあるかと思うが関係者と話し合い対応している。・役割分担は大切だと思うが、ご利用者にとってはどうなのか？臨機応変でいい場合もあるのかなと思ったりする。難しい問題。・看護に対する介護の専門性とは何かについて意識的に問い合わせていることが先ず貴重だと思う。直ぐに答えは出ないと思うが、考え続けることも尊いと思う。</p>
<p>⑯必要時は訪看から助言や指導を受けることが出来ていますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 10</li> <li>・まあ出来ている 3</li> <li>・あまり出来ていない</li> <li>・出来ていない</li> <li>・色々な質問や報告に対して丁寧に対応していただき感謝している。</li> <li>・必要時に報告し看護職としてできることの指示・指導を受けている。</li> <li>・連携の場合はしているが、アセスメントのみの場合は少し遠慮てしまっているかもしれない。</li> <li>・時としてアセスメントのみの場合もご協力いただいている。</li> </ul>	<p>⑯連携している訪問看護ステーションとの連携を密にしている。訪問看護による助言、指導を受け、適切な対応をしている。</p>
<p>⑯・職員の安全管理について 事業所において災害時や交通安全、夜間などの安全対策が講じられていると思いますか？（弊社では緊急コールへの連絡やLINEworks、役員への連絡など連絡方法を伝えどこかに連絡が取れるようにしている）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 11</li> <li>・まあ出来ている 2</li> <li>・あまり出来ていない</li> <li>・出来ていない</li> <li>・災害時のマニュアルを定期的に説明を受け、研修もあり、安全対策が講じられていると思う。</li> <li>・BCP研修で具体的な事例を考えてみたりしたのが良かった。熱中症対策なども講じられている。</li> <li>・急な雨などLineworksで連絡など取れる。</li> <li>・日頃から研修内、会議内での発信や日々のグループLineでの注意喚起あり、物品の備蓄などもある。</li> </ul>	<p>⑯事業所に求められるBCP、災害対策、職員を守るためのマニュアルも作成されている。災害時のマニュアルはその都度見直しが必要。また災害対策以外に安心して働くための対策が引き続き必要。</p>
<p>⑯・ご利用者の安全確認 個人情報の適切な取り扱いや保護について具体的な工夫がされており、管理者や職員に共有されていますか？（研修にて指導。また、仕事用携帯の取り扱いについてのマニュアルも有り、それに基づいての指導をしている）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている 11</li> <li>・まあ出来ている 2</li> <li>・あまり出来ていない</li> <li>・出来ていない</li> <li>・連絡用ツールのパスワードを定期的に変更したり、利用者情報管理をセキュリティするアプリを使用したりしている。個人情報の保護に関する研修も毎年行なっている。</li> <li>・事業所内の書類の整理不十分が課題</li> <li>・利用者の情報が入っているスマホはパスワードが設定されており、情報保護はされている。</li> <li>・仕事用スマホについては入社時に個人情報保護の観点によりマニュアルを説明し利用に関し署名を受けている。</li> </ul>	<p>⑯個人情報の取り扱いは丁寧にしている。セキュリティ対策はなされているが、あらゆるシチュエーションをイメージした情報漏洩対策が必要。</p>

<p>②定巡ご利用により、ご利用者に変化があったと思いますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変化があったと思う 11</li> <li>・少し変化があったと思う 2</li> <li>・特にない</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一日に複数回訪問することで安心につながっていると思う。</li> <li>・点ではあるものの、毎日訪問することで環境の変化に気付くことができ、結果ご利用者にも返せている場面はたくさんあります。</li> <li>・ほとんどのご利用者に変化をもたらすことが出来ていると思う。それでこそ定期巡回の役割を果たせていると思う。毎日の訪問によるご利用者理解のみならず、多くのご利用者に安心感をもたらせている。</li> <li>・ケアマネに毎日かかっていた電話がなくなった等の声もよく聞く。</li> <li>・頑なな心を開いてくださり、ADLも向上した。意欲が変わった。毎日来てくれるという安心感により心身の安定をもたらした。</li> <li>・最初は「帰れ」「もう来んでいい」と話されていたご利用者が「ヘルパーさん来るの待ってる」と話されるようになった。等など、ほとんどの職員が変化を感じていた。</li> </ul>	<p>②サービスのご利用者、ご家族の安心感は強く感じていると思う。在宅生活の限界点を引き上げるサービスと感じる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日に複数回訪問したりすることで信頼関係が構築されご利用者の暮らしの安全に繋がっていると思う。関係が深まる中で人相手の難しさもあると思うが、専門性を活かしながらご利用者と関わっているため結果ご利用者のADLの向上や心の安心に繋がっているのだと思った。</li> <li>・ご利用者も色々な方が居られるだろうが、毎日HHが顔を見てくれるというのは在宅しているものにとって（まして1人でいる場合）大きな力だと思う。</li> <li>・定巡ならではの効果が多方面に現れていることがうかがえる。</li> <li>・大変な仕事だと思う。</li> </ul>
-------------------------------------	--	--

その他ご意見等ご記入ください。

- ・思いや知識と技術のどちらかが優れているのではなく、その両方がより高いレベルで実現できるようにしていきたい。
- ・在宅介護の限界点を引き上げるために、どんな創意工夫をこらせるか。一人ひとりのヘルパー、計画作成責任者が考えられてきていると思います。一人一人のその引き出しを増やすために組織体制、教育体制をどう作っていくか。努め続けたい。

外部評価より

- ・少しの時間ですが職員の方々の和やかな空気をすごく感じました。それが何よりだなと思いました。





